

2024年3月期 第3四半期決算 FAQ

2024年3月期 第3四半期決算発表に関して、株主・投資家の皆様から想定されるご質問内容をまとめました。決算短信および決算補足資料とあわせてご覧ください。

全体について

1. 第3四半期の業績は、計画通りか？

売上高は、「進研ゼミ」と国内および中国「こどもちゃれんじ」の延べ在籍数減少等により計画を下回っています。営業利益は、各種コスト削減等により概ね計画通りに進捗しています。なお、通期における売上高は、2024年1月29日に発表の通り、大学・社会人事業の受注増等による増収が見込まれるものの、「進研ゼミ」および国内と中国の「こどもちゃれんじ」の延べ在籍数減少等により、2023年5月12日に発表した計画を下回る見込みです。また、通期の営業利益は、各事業のコストの見直し等による増益があるものの、減収による減益に加え、「進研ゼミ」における販売費の追加投資等により、前回発表を下回る見込みとなりました。

国内教育事業

2. 「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」の在籍数の状況は？

今年度は4月在籍数が対前年マイナスでスタートしました。これを受け、今期の延べ在籍数も対前年でマイナスの計画を見込んでいます。第3四半期の延べ在籍数は「こどもちゃれんじ」と「進研ゼミ小学講座」が計画をやや下回って推移しており、対前年で▲11.9%となりました。

3. 学校向け教育事業の状況は？

概ね計画通りに進捗しています。

4. 塾・教室事業の状況は？

連結子会社である東京個別指導学院が計画をやや下回って推移しておりますが、その他は概ね計画通りに進捗しています。

大学・社会人事業

5. 大学・社会人事業の状況は？

大学・社会人事業は成長事業と位置付けており、今期は引き続き順調に拡大していますが、さらなる成長のため投資を行っております。そのため対前期の営業利益は減益となっておりますが、通期では増益に転じる見込みであり、概ね計画通りです。

介護・保育事業

6. 入居介護サービス事業における、高齢者向けホームの足元の入居率の状況は？

概ね計画通りに推移しています。入居率もほぼ計画通りに推移しており、今年度末の入居率計画（入居率：94%）に変更はありません。

その他

7. 中国の「こどもちゃれんじ」の状況は？

中国において急激に進む少子化や経済状況の変化の影響を受け、新規会員の獲得を中心に計画を下回って推移しています。

以上